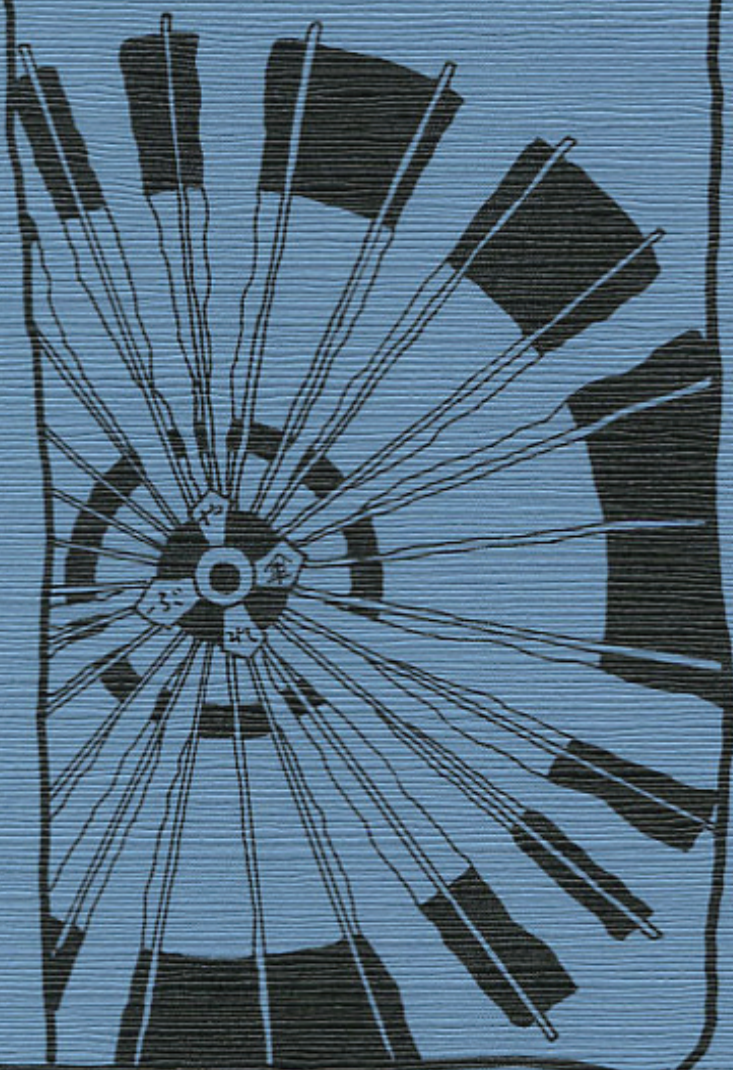


やぶれ傘



六十一号

二〇二二年八月

雨音と骨切りの音夏れうり	根橋宏次
木綿針指になじまず梅雨晴間	秋葉貞子
あぢさゐや庭に物干し竿二本	きくちきみえ
時鳥さ庭に荒き箒の目	大島英昭
噴水の水面に落つる音ばかり	藤井美晴
夕風や雫こぼせる柿若葉	白石正躬
農道に轍ありけり姫女苑	瀬島栖望
能面を顔はみ出せる薪能	丑久保勲
五月雨を流れにしたる石畳	廣瀬雅男
山並の裏にわく雲夾竹桃	渡邊孝彦
城跡の石垣高し苔の花	天野美登里
虚子庵の縁にひととき柿若葉	國保八江
からす鳴くこゑの間近かに利休梅	有賀昌子
激痛を耐へ抜きし朝夏つばめ	久世孝雄
傘に雨十葉に雨伝ひけり	安藤久美子

抄 集 句 傘 選 夫 紀 崎 大 ぶ れ や

朝風のドナウの岸辺歩きけり	松村光典
離れ住む孫より土産こどもの日	橋本美代
いつもより温め淹れる新茶かな	濱野 新
神興居て立ち往生の路線バス	松波丈子
いいとこの子等らし対の夏帽子	松本善一
用水にせせらぎ戻る麦の秋	松本正生
虫かごの蜥蜴と遊ぶ少女かな	秋山信行
何事もなく日の暮れて豆御飯	岩藤礼子
降り出せば点描画めく夏の沼	小川 滋
くちなはの冷たき背にふれにけり	奥田温子
緑蔭をさてと出てゆく昼休み	上林富子
この世とはこんなところよ毛虫焼く	菊地葉子
潮境ひ黒南風 of 海ふくらみぬ	忽那みさ子
柴垣の小路立夏の風吹けり	齋藤朋子
よく笑ふ齒は十本に柿若葉	武石京子

河 骨

大崎 紀夫

蛙鳴くこゑの日暮れてきたりけり
水際を家鴨鳴きゆく薄暑かな
差し潮に五月のひかる傘雨の忌
蛇の衣箒の先に捧げくる
山藤や小屋にハタキかける音

廃船を浜昼顔の囲むかに
夜の守宮玻璃戸に腹を膨らます
はへとりぐも跳ね空つぽの本の函
降る雨に午後のあかるさ沙羅の花
蒸るる夜の雲たひらかに移りけり
河骨を雨脚かこみ始めけり
石垣の畑にじやがたら咲いて雨

夏れうり

根橋宏次

ひとまはりして花屑のはしりけり
八十八夜水口の開けられて
古き葦まで青葦の丈半ば
逆波の茅花流しとなりにけり
見下ろして代田植田とこもごもに
延べ竿の擁ひてゐたる草いきれ
門口に螢袋の白ばかり
天窓の明かり湯槽に浮いてこい
雨音と骨切りの音夏れうり
箱庭の機関車けむり上げしまま

梅雨晴間

秋葉貞子

つぎ次ぎに言葉ひろげて花ざくろ
黙と言ふ会話に注ぐ新茶かな
汐の香のせまる五月の月さやか
十二橋くぐり河口の夏初め
川舟の纜ゆるき半夏生
郭公や山路を登るしるべ古り
荒梅雨や阿闍梨読經の高野山
禅寺の長き杉箸かんこ鳥
松騒の彼方しきりにほととぎす
木綿針指になじまず梅雨晴間

物干し竿

きくちきみえ

はつ夏の海風ときにポールの音
ママゴトの莫蔭に青柿落ちにけり
ゲートボールの公園の若葉かな
小判草小犬の鼻に揺れにけり
紫陽花や空^{から}の音するランドセル
雨粒や火鉢の目高ちりぢりに
子の傘に傘をさしゆく桜の実
さくらんぼ厨の水をはじきたる
桃の実にある赤みやら産毛やら
あぢさゐや庭に物干し竿二本

箒の目

大島英昭

草かぐはしだらだら坂をだらだらと
舞殿の紙垂千切れゐる日永かな
零れくるボール蹴りたし夏はじめ
降りさうで降らぬまま暮れクレマチス
時鳥さ庭に荒き箒の目
山門へ青葉の道となりにけり
歩きても座しても薔薇のかをりかな
一枚は代田のままに暮れにけり
えごの花散り敷く沼のささ濁り
夏蝶の土囊積まれしその上に

噴 水

藤井美晴

湧き水に浮ける桂の夏落葉
噴水の水面に落つる音ばかり
投げ入れてワイングラスにねこじやらし
いつも来る雀と思ふ朝曇
アマンとふ酒場のともし夕薄暑
七月の風鳴りにけりプラタナス
しなやかに水面をたたく青楓
縁側の蚊遣り豚より蚊遣りの香
教会の垣根にへくそかづら咲く
海に日の照りて夾竹桃の花

柿 若 葉

白 石 正 躬

筒 鳥 や 昼 餉 は 山 毛 櫨 の 根 方 に て
青 梅 雨 の だ ら だ ら 坂 を 下 り け り
夕 風 や 雫 こ ぼ せ る 柿 若 葉
雲 間 よ り 六 月 の 陽 と 青 空 と
古 本 を 開 け ば 匂 ひ 梅 雨 晴 間
梅 雨 深 き 夜 の 雨 音 と な り に け り
や ぶ 径 を ふ さ ぐ 青 萩 手 折 り け り
夏 薊 川 辺 に 雨 は 音 た て て
夕 顔 の 夕 づ く 色 と な り に け り
雷 の 西 か ら 北 へ 移 り け り

姫女苑

瀬島洒望

青柳や花川戸より二天門
麗らかや乗馬クラブの木の囲ひ
農道に轍ありけり姫女苑
夏草の隠す古道へ曲りけり
洋菓子店前は青葉のプラタナス
走り梅雨上総の丘は濃緑に
屋根瓦ずれたる家や桐の花
青梅雨や戸袋上に忘れ鎚
金雀枝や塗装済みたる牧の柵
水槽の水母透かして水母見ゆ

◇ 9～10月の句会案内

月	日	時	句 会 名	会 場	連 絡 先
9 月	2 日(金)	AM10:00	N H K 大 崎 教 室	さいたまアリーナ	NHK文化センター
	2 日(金)	PM6:00	な ご み 会	浦和コミセン	丑久保 勲
	6 日(火)	AM9:00	こ な か ら 会	戸田市中央公民館	大崎紀夫・WEP
	6 日(火)	PM6:00	う ら ら 会	浦和コミセン	瀬 島 孟
	7 日(水)	PM7:00	ぎ ん な ん 会	浦和コミセン	丑久保 勲
	17 日(土)	PM2:00	セニョリータ句会	W E P 俳句教室	藤 井 美 晴
	24 日(土)	AM9:00	楽 天 会	上戸田公民館	廣 瀬 雅 男
	25 日(日)	PM2:00	やぶれ傘句会	W E P 俳句教室	W E P 編集室
	28 日(水)	PM6:00	三 斗 会	W E P 俳句教室	丑久保勲・WEP
10 月	3 日(月)	PM7:00	ぎ ん な ん 会	浦和コミセン	丑久保 勲
	4 日(火)	AM9:00	こ な か ら 会	戸田市中央公民館	大崎紀夫・WEP
	4 日(火)	PM6:00	う ら ら 会	浦和コミセン	瀬 島 孟
	7 日(金)	AM10:00	N H K 大 崎 教 室	さいたまアリーナ	NHK文化センター
	7 日(金)	PM6:00	な ご み 会	さいたま市民会館	丑久保 勲
	15 日(土)	PM2:00	セニョリータ句会	W E P 俳句教室	藤 井 美 晴
	16 日(日)	AM10:00	吟行会(下記注)	新 宿 御 苑	丑久保 勲
	22 日(土)	AM10:00	楽 天 会	上戸田公民館	廣 瀬 雅 男
	23 日(日)	PM2:00	やぶれ傘句会	W E P 俳句教室	W E P 編集室
	26 日(水)	PM6:00	三 斗 会	W E P 俳句教室	丑久保勲・WEP

(注) ぎんなん会は奇数月は第1水曜、偶数月は第1月曜です。

なごみ会10月7日(金)は「さいたま市民会館505号室」です。

10月16日(日)の吟行。集合は10時。新宿御苑正面入り口前。

句会場：WEP俳句教室。

◎ 連絡先 瀬 島 孟 ☎ 048-862-2757 藤 井 美 晴 ☎ 0422-55-2733
 大 島 英 昭 ☎ 048-592-5041 WEP編集室 ☎ 03-5368-1870
 廣 瀬 雅 男 ☎ 048-443-7522 浦和コミセン ☎ 048-887-6565
 丑久保 勲 ☎ 048-853-3856 WEP俳句教室 WEP編集室へ